

セキュリティについて

山梨中銀ダイレクトは、高度なセキュリティでお客様の大切な情報を守ります。

※ 利用方法等、詳細は当行ホームページをご覧ください。

■SSL (Secure Socket Layer) 128bit 暗号化

セキュリティ強度が高い暗号化技術とされているSSL (Secure Socket Layer) 128bit 方式を採用し、情報の盗聴・情報の書替えを防止しています。

■厳格な本人確認

ご契約時のご本人様確認、およびお取引の際は各種パスワード等による認証により、厳格な本人確認を行っております。

■ワンタイムパスワード

ログインIDとログインパスワードによる通常の本人認証に、スマートフォン等に表示される1回限りのパスワード(ワンタイムパスワード)による認証を加えることで、第三者からの不正利用に極めて有効な手段となります。

ご利用される場合は、別途インターネットバンキングからお申込みが必要となります。

■一問一答の合言葉(追加認証)

ダイレクトへのアクセス方法(アクセス場所、使用機器、ブラウザ等)が、通常使用している環境と大きく異なる場合に、事前にお客さまが登録した「一問一答の合言葉」により追加の本人認証を行い、第三者からの不正利用を防止します。

■Eメール追加サービス

お客さまへの取引確認用メール送信先として、通常のメールアドレスのほかに、もう1つアドレスを追加いただけます。

※ お客さまが任意にご利用いただく機能となります。

■ソフトウェアキーボード

インターネットバンキングでパソコンを利用しパスワードを入力する際には、画面上に表示される「ソフトウェアキーボード」のご利用を標準といたします。

ソフトウェアキーボードのご利用は、キーボードの入力情報を不正取得するタイプの「スパイウェア」への有効な対策となりますので、ぜひ「ソフトウェアキーボード」をご利用ください。

The screenshot shows a software keyboard interface. At the top left, there is a label "[必須] 確認用パスワード" followed by a text input field containing ten dots. To the right of this field is a checkbox labeled "ソフトウェアキーボードを使用して入力する", which is checked. A red box highlights this checkbox with the text "チェックボックスにチェックを入れる". Below the password field is a grid of keys: a column of function keys (大文字, 小文字, 数字, 記号) and a grid of alphanumeric keys (0-9, A-Z). To the right of the grid are buttons for "1文字クリア", "全てクリア", and "入力確定". A close button (X) is in the bottom right corner.

■電子署名メールサービス

お客さまへ送信する電子メールに、シマンテック・ウェブサイトセキュリティの電子証明書および当行の電子署名をつけてお届けしております。これにより、「電子メールの送信者が山梨中央銀行であること」「電子メールが改ざんされていないこと」を確認することができます。

※ お客さまのメール受信ソフトがS/MIME（outlook など）に対応している必要があります。

■フィッシング対策ソフトの提供

インターネットバンキングを安心してご利用いただくために、当行では株式会社セキュアブレインのフィッシング詐欺対策ソフト「PhishWallプレミアム」を導入し、お客さまに無償で提供しています。

■トランザクション認証

振込・振替を行う際、パソコンやスマートフォンで操作した後、ワンタイムパスワードアプリで取引内容を確認してから取引の実行を行うもので、データ改ざんによる不正送金対策に有効です。

■生体認証機能

ログインID・パスワードを入力する代わりに、スマートフォン端末等の生体認証機能を使い、山梨中銀ダイレクトへログインする機能です。ログインがスムーズになるほか、ID・パスワードの詐取防止に有効です。